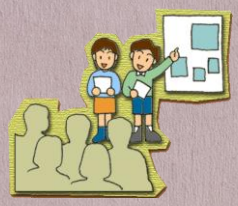
ハーモニーだより H28.4 月号

春の訪れ

平成 28 年 4 月 12 日発行
介護老人保健施設
ハーモニー聖和

今年の冬は 30 年ぶりの寒波到来！1、2 月は福岡でも大雪が降りましたね。3 月に入ってからは徐々に寒さも緩み、春の訪れを感じさせてくれる美しい花々がハーモニー聖和施設周辺でも見られるようになってきました。4 月に入ってご利用のみなさまと職員で観賞してきました！とても奇麗に咲き誇る春の花々の様子に皆様「わぁ！」「きれいだね」と楽しまれていらっしゃいました♪

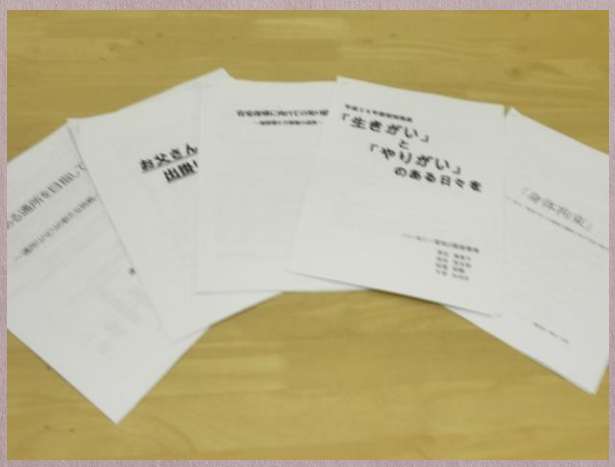


施設内研究発表会

毎年ハーモニー聖和内で実施している研究発表会を３月24日に実施しました。

様々なテーマを決め、全５部署からの発表となりました。

①　通所サービス　『魅力ある通所を目指して～通所リハビリの新たな挑戦～』
初めてハーモニー聖和をご利用する ご利用者様が安心して通う事ができ、早く慣れて頂けるようにと個別に担当職員を決めた取り組みを報告しました。
②2 階療養棟　『「生きがい」と「やりがい」のある日々を』
認知症専門フロアとして重度の認知症の方への関わりを報告しました。
認知症によるさまざまな行動にのみ目を向けるのではなく、その方らしさを重視しレクリエーション等で関わる事で、今まで見た事のなかったご利用者様の一面や、得意な事、笑顔を引き出す事ができました。
③ユニット棟　『お父さんと出掛けたい』
久しぶりに外泊でご自宅に帰られた際に、うまく動作ができず不安に思われ落ち込まれたご利用者様へ、職員は何ができるかを協議し実施した取り組みです。身体機能、意欲の向上、精神安定にアプローチし、これからも安心してお出かけできるようサポートしていきたいと思います。
④3 階療養棟　『在宅復帰に向けての取り組み～他部署と介護職の連携～』
在宅復帰支援強化の為、介護職員が積極的に他職種と連携し、担当者会議等を行っていった経緯を報告しました。介護職員が、実際に施設の外での暮らしを想像し、日々の関わり方を変えた結果、効果的に身体機能を向上させる事ができました。
⑤グループホーム　おもやい　『身体拘束～拘束に至った経緯と解除に向けた取組～』
介護施設では基本的に身体拘束（行動を制限する行為）を行いません。ただし、ご入居者様の安全を守る為一時的に行わざるをえない場合があり、今回そのような事例について、検討した内容を報告しました。



節分行事

ご利用者様みな様の無病息災を願って２月３日の節分に豆まきを行いました。

毎年職員が鬼の役をかってでます♪が。。。

みなさまの豆の勢いにタジタジ(-_-;)

あっという間に鬼を退治することが出来ました！！

リハビリからのお知らせ

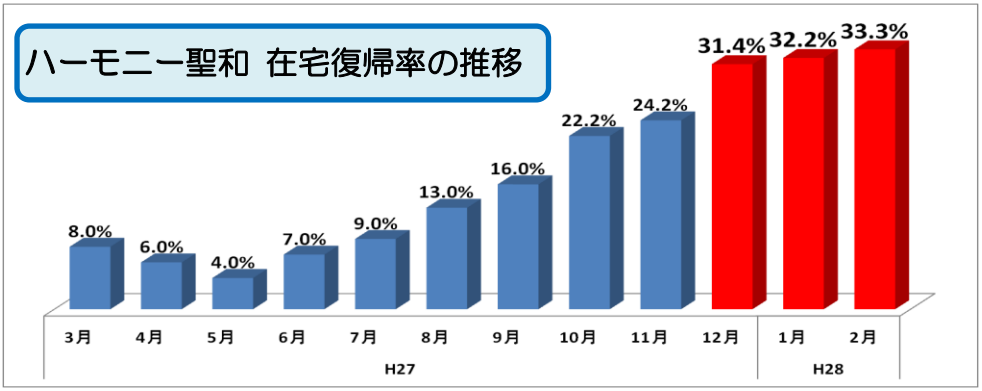
新幹線の日本全国開通を受けて全国の駅巡りをスゴロクに例えた歩行訓練を通所サービスご利用者対象に開始しています♪昨年は温泉地めぐりに例えた歩行訓練を行い、５名の方が全国一周を達成されました。今年は何名の方が全国一周出来るでしょうか。

みなさん、頑張って下さい！

ハーモニー聖和は在宅復帰を支援します

介護老人保健施設の一番の役割はなんでしょう。ひと言でいうなら『在宅支援』ではないでしょうか。ご利用者の住み慣れた自宅、地域での生活を支える事が介護老人保健施設の役割であり、その為にハーモニー聖和でもリハビリの充実、ご利用者の自宅環境の把握、職員意識の転換等、様々な取組を昨年より開始しました。この取組でご自宅に帰る方も徐々に増え、在宅復帰率もグラフを見て頂くとわかるよう退所された方の内、約 30%の方がご自宅に帰れるようになりました。

今後も『在宅支援施設』となれるよう、より一層の取組を行って参ります。



＜ 医療関係者様へ ＞

ハーモニー聖和では入所 120 床で在宅復帰支援加算を算定しております。

「一般 7：1 病棟」「地域包括ケア病棟」をお持ちの病院様の在宅復帰先の対象施設となりますので、在宅復帰をご検討の患者様がいらっしゃいましたら担当者までお問い合わせ下さい。　【担当者：古川、井谷】　【Tel：092-927-1811】

お知らせ

これまで春、夏、秋、冬の年４回発行してきました『ハーモニーだより』ですが
次号より毎月発行に変更致します。
今後とも『ハーモニーだより』のご愛読をお願い申し上げます。

◇医療法人せいわ会のホームページ
URL　http://www.seiwa-kai.com
◇ご意見・ご要望等がございましたら、１階エレベーター前の『よろず相談箱』または
nakashima@seiwa-kai.com
(施設長　中島譲治宛)迄お願いいたします

ハーモニー聖和　施設理念

「思いやりの介護」で「生きがい」を

「こだわりの介護」で「やりがい」を

せいわ会　検索